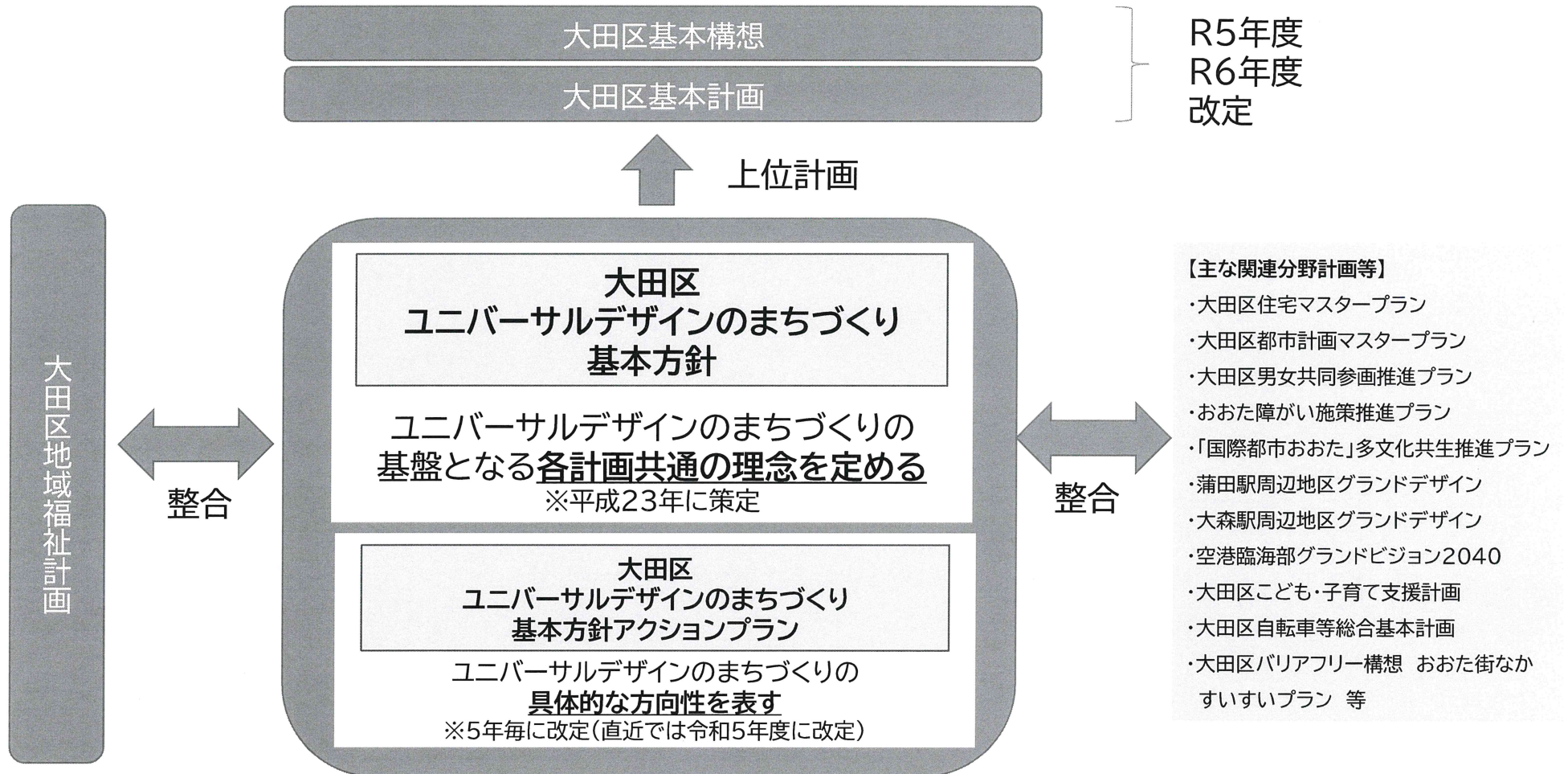


## 【別紙1】

# 大田区ユニバーサルデザインのまちづくり 基本方針の改定について

令和7年2月18日 大田区福祉管理課

# 1. UD基本方針の位置づけ



## 2. ユニバーサルデザインのまちづくりにおける今後の取り組み

### 1. これまでの取り組み

- ・平成23年にUD基本方針策定
- ・UDパートナー制度、UD点検
- ・地域におけるUD実践講座
- ・総合的な学習の時間における障がい理解学習の支援
- ・心のバリアフリー研修
- ・福祉理解スキルアップ講座
- ・区民推進会議の開催
- ・アクションプランの改定(2回)等

### 2. UDをめぐる現状

- ・バリアフリー法改正
- ・障害者差別解消法改正
- ・大田区基本構想策定
- ・大田区基本計画策定
- ・大田区地域福祉計画改定
- ・ユニバーサルデザイン2020行動計画の策定
- ・東京都こども基本条例の策定等

### 3. 新たな課題

精神障がい・発達障がい・知的障がい、ジェンダーマイノリティの方などが抱える見えない課題、住民の高齢化・障害の重度化に伴う課題、災害対策などハード面のバリアフリー化など改善が進んだところもあるが、多様化が進み**新たな課題への対応**が求められている。「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」を基本としたまちづくりを進めるため、**多様化する現在の状況と課題を改めて把握する必要**がある。

### 4. 取組の方向性

改めて現状や課題を調査・分析し、今後どのようにUDのまちづくりを進めていくべきか検討する。検討した成果を、「UDのまちづくり基本方針」に反映させ、具体的な取り組みの方向性を「UD基本方針アクションプラン」に定める。

【R7】

#### 現状や課題の調査・分析

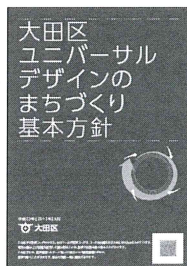
これまでの取り組みの成果を確認するとともに、区民や当事者団体等に調査を実施し、現状や課題を分析



【R8】

#### UD基本方針の改定

R7年度の調査結果等をもとに、UDのまちづくりの方針について区民推進会議や庁内推進委員会で検討し、基本方針を改定



【R9~】

#### UDアクションプランver.4策定

新基本方針をもとに、具体的な取り組みの方向性を区民推進会議、庁内推進委員会で検討し、アクションプランを策定



### 3. UD基本方針の改定ポイント

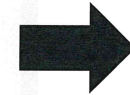
UD基本方針=UDのまちづくりの理念を定める計画

改定のポイント



#### 第1章 背景と目的

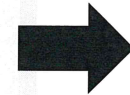
- ・基本方針策定の背景と目的
- ・計画の位置づけ
- ・計画期間 等



計画の位置づけの明確化(前ページ参照)

#### 第2章 現状と課題

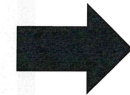
- ・区におけるユニバーサルデザインのまちづくりの現状と課題



調査等を実施し、改めて現状と課題を分析

#### 第3章 基本的方向

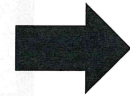
- ・ユニバーサルデザインのまちづくりを推進するためのキーワード
- ・将来のまちの姿
- ・基本方針の体系図



ユニバーサルデザインのまちづくりを推進するためのキーワード、将来のまちの姿等の方針を見直す

#### 第4章 基本的考え方(取り組み)

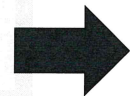
- ・まちづくりの考え方とアクションプラン



第4章は、基本方針改定後、別途「アクションプラン」に定める(第4章は基本方針から削除)

#### 第5章 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

- ・ユニバーサルデザインのまちづくり推進体制 等



最新の情報を反映

## 4. UD基本方針とアクションプランの改定スケジュール

### 改定スケジュール

年度		2024 (令和6年)	2025 (令和7年)	2026 (令和8年)	2027 (令和9年)	2028 (令和10年)	2029 (令和11年)	2030 (令和12年)
大田区ユニバーサルデザインの まちづくり基本方針		申送書作成			改定			
	基本方針		改定作業			改定		
	アクションプラン				改定作業			

### 令和7年～8年度スケジュール(案)

